R7取組実施プロセスシート

健康医療部

			16//								DEDK 1027队
No.	所管 部 課	総合 分野別目標	計画 施策	事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	
1	保健・医療政策課	3.安心安全を備え た川西の実現	7.健康・医療体制	保健・医療政策管理事業	保健・医療政策管理事業	敷急安心センター事業(# 7119)への参画	教急及び適切な医療機関受診の相談 窓口として兵庫東が実施予定の教急安 心センター事業(#7119)に参画する	[4~3月の目標](全体達成率:100%) 県と市町の参画による協議会を設立。令和7年度 の早期における教急安心センター事業(申719) の全規展開き目指し、事業内容について協議す る。 協議会で決定される事業内容に基づき、事業開 始に合わせ、市民等への周知を展開する。 ※事業開始時期は未定。(各市町の要望内容に より事業開始時期が前後する。)	4月~・協議会設立、事業内容決定 メ月・事業開始(未定) 広報誌・ホームページ等による事業のPRを実施 議会・医師会等への資料提供	→	4月、塩膳会設立に向け、説明会が開催されたほか、事業内容の決定に対して書面決議が行われ、協議会をあため、運営委員会が設置され、第1回の当該委員会が開催された。 5月、第2回の運営委員会が開催された。 6月、事業の開始に伴い、東が記者発表をした。また、市議会への情報提修された。 6月、事業の開始に伴い、東が記者発表をした。また、市議会への情報提修されたか、第3回の運営委員会が開催され、運営業務委託に係る契約書、仕様者、利用規約及び緊急使用党プロールル東について協議がなされた。 7月、事業開始(7月11日)、広報誌・ホームページ・チラシ配布・ポスター掲示等による事業のPRを実施、※7月常信件数270年(21日間) 8月、潜信件数19件・※人口割合での試算によると、41市町中で11番目に利用が多いと推測する。 9月、潜信件数21件、※日本部での試算によると、41市町中で11番目に利用が多いと推測する。 9月、潜信件数21件、※日本部での試算によると、41市町中で11番目に利用が多いと推測する。 9月、潜信件数21件、※日本部での試算によると、41市町中で11番目に利用が多いと推測する。
2	保健 医療政策課	3.安心安全を備え た川西の実現	7.健康・医療体制	保健・医療政策管理事業	保健·医療政策管理事業	災害時の医療体制の整備	地域防災計画の医療・助産計画にもと づき、災害時の医療体制を構築する 令和7年度:案の作成、関係機関との調 整 令和8年度:関係機関との合意 以降、順次改定	【4~11月の目標】(全体達成率: 40%) 他自治体の状況を調査し、本市の実情に沿った 具体的な構築業を作成する。 【12~3月の目標】(全体達成率: 100%) 3節会、市内病院等関係機関と調整する。	4~7月:他自治体の状況顕査 8~11月:本市の実情に沿った構築業を作成 12~3月:関係機関との調整	→	4~7月: 阪神北県民局が作成したマニュアルのほか、他市の先進事例を 調査 8月~10月: 教護所整備案スケジュール策定。開設・運営マニュアルの原 業作成に着手
3	保健・医療政策課	3.安心安全を備え た川西の実現	7.健康・医療体制	総合医療センター運営事業	総合医療センター運営事業	旧市立川西病院の建物本体解 体	旧市立川西病院跡地活用に向け、病院 建物本体の解体工事を行う	[4~9月の目標](全体達成率:75%) 解体工事継続 [10~3月の目標](全体達成率:100%) 解体工事完了	4~5月: 地上前候休工事実施 6~9月: 地市解除工事実施 10~1月: 埋戻い 登地 1月: 解体工事完了	→	4月、地下部解は工事を実施 5~6月、地上部の解体が完まよそ終了し、地下部の解体工事に移行 7月:地上部の解体が完了し、地下部の解体工事を進めている。 8~10月: 維物地下部および基礎の解体工事を実施
4	保健センター・予防歯科センター	1.人が豊かに育つ 川西の実現	1.子ども・若者	母子保健推進事業	母子保健推進事業	妊婦健康診査費助成の拡充	妊婦の健康管理の充実及び経済的負 担の軽減のため、妊婦健康診査費の助 成額を、上限10万円から上限11万円 に増額する。	【4~6月の目標】(全体変成率、30%) 実施制定、周知(技術届時面談で案内、各医療機関等へのケラン配布、広報 ホームペーンへの 掲載)を行い、申請を行い、申請と 「7~3月の目標】(全体環成率:100%) 申請者受付・助成機骸	4月:市広報誌および市ホームページにて周知。 4月:日より、申請受付開始。 RG年度制度からの軽適措置者への対応開始(対応終結 の目処 10月ころ)。	→	4月: 周知(市広報誌、ホームページ、個別通知) 申請受付開始 5月~10月: R6年度制度からの経過措置者償還払い対応中
5	健康医療部保健センター・予防歯科センター	1.人が豊かに育つ 川西の実現	1.子ども・若者	母子保健推進事業	母子保健推進事業	産後ケア事業の充実	産婦の身体の安定と育児不安を解消し、産後も安心して子育でができる支援 は、産後も安心して子育でができる支援 体制を確保するため、県の集合契約に 参加することで、県内の施設科利用でき るよう利便性の向上を図る。		4月、集合契約に係る更無制定と周知(妊娠届時面談で案内、 広報、ホームページへの掲載)、 LoGoフォームからの申請受付開始。	→	4月. 市広報診・ホームページ掲載、1982 フォームからの申請受付を開始。 5月. 4月の申請者数24人、新規利用者業人数55人。 7月. 6月の申請者数24人、新規利用常業人数55人。 7月. 6月の申請者数38人、新規利用常業人数59人。 7月. 6月の申請者数36人、新規利用常業人数19人。妊娠後期のアンケートペラシの開設制と、無数24人、新規利用常業人数19人。妊娠後期のアンケートペラシの開設制と、無数24人、新規利用者業人数19人。4か月・10か月健診対象児の保護者のアンケート実施。 10月:9月の申請者数38人、新規利用者業人数29人。4か月・10か月健診対象児の保護者ペアンケート実施。
6 8	健康医療部保健センター・予防歯科センター	3.安心安全を備え た川西の実現	7.健康・医療体制	予防事業	予防事業	帯状疱疹ワクチン接種の実施	帯状疱疹の発症及び重症化予防を図る ため、ワクテン接種への助成を行う。 65歳以上の方は国の定期接種として自 己負担を起源し、50~60歳の方には接 種費用の一部を助成する。	(月月日月間)全体達成率 50%。 定期接種周知の各医機關等~ポスター掲示、 定額・ホームペーン等~の掲載)、対象者へ個別 未の送付、建程機器を開始。 日本の場所、近日、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	5月~:定期接種は医療機関での接種を継続		4月 芝期接種: 周知(各医療機関、ボスター掲示、広報、ホームページへの掲載)、対象者への個別発送準備、接種開始。11件受付(市内医療機関分のが)、対象者への個別発送準備、接種開始。11件受付(市内医療機関分のが)、付置接種: 周知(各医療機関へボスター掲示、広報、ホームページへの掲載)、要綱制定。申請、請求受付開始。6件受付。5月 定期接種の周知(対象者への個別発送)、定期接種は免機制での接種を継続。6件受付。6月 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。16件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。16件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10月 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。6件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。6月 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。6件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。61 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。61 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。61 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。61 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。64 2月 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。64 2月 任意接種は申請・請求の受付・支払継続。64 2月 日本・支払継続。64 2月 日本・支払機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。定期接種は医療機関での接種を継続。10件受付。

R7取組実施プロセスシート

健康医療部

	7	<u> </u>					是 來亞派印				
No. 所管 部 課 分野別目	総合計画 施策	事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管	
保健センター、 保健でという。 保健であり、 は原医療部 健康医療部 を実現した。 は は は は は は は は は は は は は は と も り も り も り も り も り も り も り も り も り も	·備え 7.健康・医療体制	保健センター維持管理事業	保健センター維持管理事業	保健センターZEB化改修	ゼロカーボンシティ実現に向け、保健セ ンターのZEB化改修工事を実施し、老朽 化対策もあわせて行う。	R6年度から継続して工事を実施し、9月に完成させる。	4月~、江戸日化改修工事 健診季院は工夫して保健センターで業務継続、乳幼児健 診等は他施設に移して業務実施。 5月3日~6日:キューゼクルの入れ替えに伴い、全館停電。 6月下旬~7月中旬:エレベーター改修工事を実施。 その期間中はエレベーターの使用不可。	置) 5月:キュービクル及び 改修工事完了 6月:屋上防水改修工事 7月:屋上防水改修工事 7月:屋上防水改修工場 外部足場 放 8月:BEMS設備工事、	で修工事中 電気設備工事、建築工事(外壁改修・ブラメイク 窓ガラス、空調機全館入れ替え完了、トイレ洋: 事、東面・西面・南面の外部足場撤去、エレベー 事、エレベーター改修工事・排煙設備工事、北리 、開ホール壁タイル美装、北面足場植栽復旧 備工事、室内化学物質濃度測定、仮設ヤード計	式化 -ター 面の	
保健センター 1人所の実現 8 医療部 部科センター	· 育つ 1.子ども・若者	母子保健推進事業	母子保健推進事業	産前・産後ヘルパー委託事業者 拡充	度前・産後ヘルパー派遣事業のを実施 する委託事業者を確保し、利用者の利 便性を図る。	委託事業者拡大に向け、制度設計、仕様書の作成。業者選定。 委託契約締結。順次委託事業者拡大。 (9~3月の目標)(全体達成率:100%) 継続実施。	5月-栗託事業者拡次の制度設計、仕様書を作成。 6~7月-業の設定・決定。 8月~:委託契約締結。市民への周知。順次委託事業者拡大。	布置 5月:委託事業者拡大 6月:委託候補事業者 7月:利用者のLogoフォ 7月~8月:委託候補事 8月:妊娠後期のアン 9月:4か月・10か月健語			
保健センタ 1.1川 (保健センター 1.1川) が西の実施部 (健康 医療部) (1.1川) (1.1) (1.1川) (1.	·育つ 1.子ども・若者	母子保健推進事業	母子保健推進事業	プレコンセプションケアの普及	着い世代等これから妊娠・出産を考える世代がプレコンセプションケアに興味や関心を持ち、取り組む機会となるよう周知する。		4~6月: 他機関・他自治体の周知方法や周知媒体の情報収集 を行う。 知方法や周制媒体家を作成する。 配布担当窓口部等(市民理) 婚姻届出時」、生運学習課 「はたちのつどい)との調整。 7~8月: 開助媒体 (シブレット・ホームページ)を作成。 配布担当窓口部等へ、シブレット配置。 10~1月: はたちのつどいがシフレット配置。 10~1月: はたちのつどいがシフレット配置。 10~1月: はたちのつどいがシフレット配置。 10~1月: はたちのつどいがシフレット配置。 10~3月: はたちのつどいがシリントのの が、代かりに必むアンケー・開整中 2婚姻届出時の周知を高校生へのちらし配布に停正 修正にあたっては市長、副市長報告済み・ 10月: (0) はたちのつどい参加者認知度アンケート質問項目採用 希望提出 10~3月: R8年度を見振えた検討 10~3月: R8年度を見振えた検討 10~3月: R8年度を見振えた検討 第1月: (1) はたちのつどい参加者の認知度WEBアンケート実 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1月: (1) はたちのつどい参加者への認知度WEBアンケート 第1日: (1) はたちのといのによりによりによりに対しているのによりに対しているのによりに対しているのによりに対しているのによりに対しているのによりに対しているのによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	5月~6月 情報収集 7月:民間事業者(2社 8月:ホームページル 9月:ホームページの 10月:①はたちのつど ②市内高校へ R8年度を見搬え	₹・校正中 掲載 い参加者認知度アンケート質問項目採用希望払 いらし配布に向けての調整	ēdd	